

しめい ID氏名
シール
ちようふ 貼布

ぜんそく じょうりゆうすいじ ぞく きゅうにゅうりょうほう にゅういん かん
「喘息(蒸留水持続吸入療法)で入院される 患
者さんへ」

入院から退院までの予定表

*この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態により、予定が変更になることもありますのでご了承ください。
なお、わからないことがありましたら、遠慮なく看護師にご相談ください。

	にゅういんじつ 入院当日	びょうじつめ 2病日目	びょうじつめ 3病日目	4～6病日目	
きょうの 今日の日目標	さんそ とうよ 酸素投与をしながら、らく こきゅう でき 楽に呼吸ができるようになる (さんそ ほうわ ど 酸素飽和度が95%以上保てる) あんせい でき 安静にすることが出来る。 せき ぜいめい ちようせい す 咳や・喘鳴を調整しながら過ごせる にゅういん けいか 入院の経過がわかる	こきゅう らく 呼吸が楽になってくる(けつえきない 血液内の酸素飽和度が95%以上保てる) かいわ でき 会話が出来るようになる すいぶん でき 水分がとれて食欲が出てくる ぜいめい けいげん 喘鳴が軽減する せき けいげん 咳が軽減する かいわ でき 会話が出来るようになる	らく こきゅう 楽に呼吸ができる(けつえきない 血液内の酸素飽和度が95%以上保てる) よるねむ 夜眠れている。 げんき でき 元気が出て、食欲がある。 ぜいめい な 喘鳴がほとんど無くなる せき な 咳がほとんど無くなる かいわ でき 会話がスムーズに出来るようになる	さんそ 楽になっても楽に呼吸ができる(けつえきない 血液内の酸素飽和度が95%以上保てる。) げんき 元気があり、機嫌も良い。 ふだん お 普段通りの食事が出来る。 ぜいめい な 喘鳴が無くなり、咳があっても苦しいという自覚症状がない。 よるねむ 夜眠れている。 かいわ 会話がスムーズに出来る。 たいいん 退院後の生活上の注意点が分かる たいいん 退院することが出来る	
おも 主な ちりょうないよう 治療内容	 <p>採血・24時間点滴を行います。 ステロイドを投与する場合があります。 また、抗生剤の注射を7時、14時、20時頃1日2～3回行なう場合があります。 小さいお子様の場合、点滴の固定をしっかりさせて頂きます。点滴の所がはれてきたり痛がる場合は看護師にお知らせ下さい。 生理食塩水が入った酸素吸入を24時間行います。呼吸の状況に合わせて、退院までに酸素吸入を終了する場合があります。 呼吸が楽になるため、1日3回吸入を行なう場合があります。吸入時間は、7時、14時、19時頃になります。 抗生剤の注射や吸入は、症状により異なります。行う場合は、医師、看護師よりご説明致します。 必要に応じて、退院時にレントゲンや採血を行う場合があります</p>				
せつめい 説明指導	 <p>まいにち しょうにかい しんまつ 毎日、小児科医師の診察があります</p>		 <p>ないふく はじ やくざいし せつめい 内服が始まると薬剤師から説明があります</p>	 <p>医師より退院についての話があります</p>	 <p>たいいんじ 退院時パンフレットを用いて、退院について看護師より説明があります。</p>
トイレ	 <p>せいげん 制限はありません。</p>				
あんせい 安静	 <p>自由ですが、さんそ きゅうにゅう 酸素吸入をしている時は、ベッド上であんせい 安静にしてください</p>				
しよくじ 食事	 <p>ねんれい おう 年齢に応じて食事を用意しますが、た め あ 食べられるものを召し上がってください。ご希望がある場合は きぼう ばあい かんごし 看護師もしくは栄養士にご相談ください。 しよくご くち なか 食後は口の中をきれいにしてください。</p>				
にゅうよく 入浴	 <p>お風呂に入れないときはお体(からだ)をスタッフが拭きます。</p>				

* 入院中、お困りのことがあれば遠慮なく看護師にご相談ください。(1日の流れはF4病棟入院のしおりをご参照下さい。)

お子様の付き添いをされる方へのお願い
 ベット転落を防止するため、お子様から一瞬でも目を離される時は、ベット柵を一番上まで上げてください。
 付き添いを交代される場合には、以下のことを必ず次の方にお伝えください。分からないときには看護師まで声をかけて下さい。
 ・子供さんから目を離すときにはベット柵を一番上まで上げておくこと
 ・内服をご家族で管理していただいている場合には、内服内容や内服回数について